

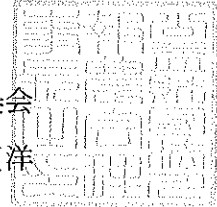


平成 30 年 7 月 17 日

一般社団法人全国植物検疫協会

会長 花島 陽治 様

公益財団法人 報農会  
理事長 田付 貞洋



第 33 回報農会シンポジウム開催のご案内  
(広報誌への掲載依頼について)

拝啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当会の事業につきましては、常々多大のご協力を賜り誠に有難く厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度に引き続き第 33 回報農会シンポジウム『植物保護ハイビジョン—2018』を別添の通り、10 月 23 日（火）に開催することに致しました。

つきましては、広く関係者にお知らせしたく、出来ましたら貴機関誌・新聞・雑誌等にご紹介いただければ幸いに存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

---

なお、シンポジウム終了後、別紙のお知らせの通り、功績者の表彰式と祝賀会を開催します。



## 第33回報農会シンポジウム

### 『植物保護ハイビジョン——2018』のご案内

#### ——わが国の農業に展望を拓けるか〈新しい技・強くて柔らかい心〉——

**趣 旨：**社会、政治・経済、自然のいずれにおいてもグローバルな変化がますます拡大し、いっそう困難な状況に陥りつつある日本の農業だが、先行きの不安をよそに様々な分野で斬新なアイデアと柔軟で折れない心を武器に難問を突破しようと奮闘する人たちの存在はまことに心強い。今回のシンポジウムでは、植物保護分野を中心に、研究の現場、生産の現場にあって難問を克服してユニークな成果を挙げておられる方々に話題提供をお願いした。参加される皆さんともども前向きな議論を深められれば幸いである。

**主 催：**公益財団法人 報 農 会

**協 賛：**日本応用動物昆虫学会、日本植物病理学会、日本農薬学会、日本雑草学会

**日 時：**平成30年10月23日(火) 10:00~17:00

**場 所：**「北とびあ」つつじホール（東京都北区王子1-11-1）

TEL 03-5390-1100（会場への連絡は出来ません）

JR京浜東北線：王子駅北口より徒歩2分、東京メトロ南北線：王子駅5番出口直結

**開 会：**10:00~10:15 挨拶

理事長 田付 貞洋

**講 演：**10:15~11:05 最近の雑草問題——外来雑草・雑草イネ・除草剤抵抗性雑草——

農研機構 中央農業研究センター 黒川 俊二

11:05~11:55 赤色ネットによる微小害虫防除

神奈川県農業技術センター 大矢 武志

11:55~13:00 昼食・休憩

13:00~13:50 高濃度炭酸ガスによるイチゴのハダニ類の防除技術の開発と今後の展望

㈱アグリクリニック研究所 村井 保

13:50~14:40 畑の健康診断“ヘソディム”によるアブラナ科根こぶ病防除対策

三重県中央農業改良普及センター 鈴木 啓史

14:50~15:40 わが国の水田農業に展望を拓く——横田農場の生産現場から——

茨城県農業生産法人(南)横田農場 横田 修一

15:45~16:45 総合討論

**参加費：**一般 2,000円 学生 事前申込み無料、当日 1,000円

**申込み：**参加をご希望の方は、10月12日までに下記連絡先までEメールまたはFAXで所属・連絡先と氏名をお知らせ下さい。当日、参加費と引き換えにテキストをお渡し致します。  
なお、当日の参加も可能です。

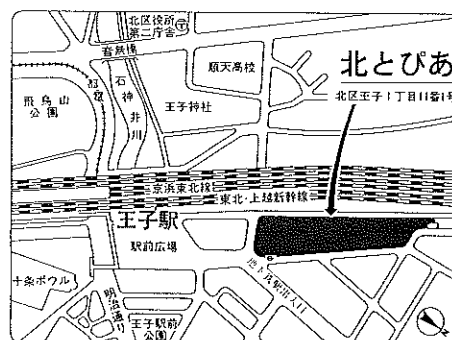
**連絡先：**公益財団法人 報農会 事務局

〒187-0003 東京都小平市花小金井南町1-12-11

BLOSSOM みさと

TEL/FAX 042-452-7773

E-mail: khono511@car.ocn.ne.jp



## 功績者表彰式のお知らせ

シンポジウム終了後、会場を16階に移して植物防疫の発展に寄与された功績者の表彰式及び祝賀会を開催いたします。お時間の許す方は是非ご出席の上、祝福を賜りたくご案内申し上げます。

開催日時 平成30年10月23日(火) 17:00～  
開催場所 「北とぴあ」16階(天覧の間)

### 第33回功労賞受賞者(3名：五十音順)

奥原 國英氏(おくはら くにひで)

職歴 熊本県農業試験場, 同県茶業研究所, 同県農政事務所

- 業績
- トマト栽培のウイルスベクターであるアブラムシ類を捕獲するネットトラップを考案し、予察事業に寄与された。
  - 薬剤抵抗性ハダニ類の防除法として陽熱利用によるハウス密閉処理法を考案し防除法を確立された。
  - スクミリンゴガイの防除において、初期防除の徹底を図るため防除組織の一体強化に貢献された。

土生 昶毅氏(はぶ のぶたけ)

職歴 東京都小笠原支庁, 同都農業試験場, 同都病虫害防除所

- 業績
- 小笠原諸島(父島, 母島, 聳島)において約10年間に及ぶ不妊虫放飼によるミカンコミバエ根絶防除事業に貢献された。
  - 施設栽培コマツナの害虫防除としてIPM防除技術を確立し、「物理的防除を主体としたハウスにおける減農薬栽培」のパンフレットを作成し環境保全型農業の普及に寄与された。

吉田 浩之氏(よしだ ひろゆき)

職歴 鳥取県農業改良普及所, 同県農業試験場, 同県病虫害防除所

- 業績
- 着色米の原因となるイネ内穎褐変病の病原菌の発見と生態を解明し、防除法の検討に貢献された。
  - イネ白葉枯病に関して、防除薬剤の使用適期と耕種的な防除対策を検討し、総合防除対策を確立された。
  - イネ, ムギ, ダイズ等普通作物の病虫害発生予察業務と防除対策を確立し、その普及指導に寄与された。